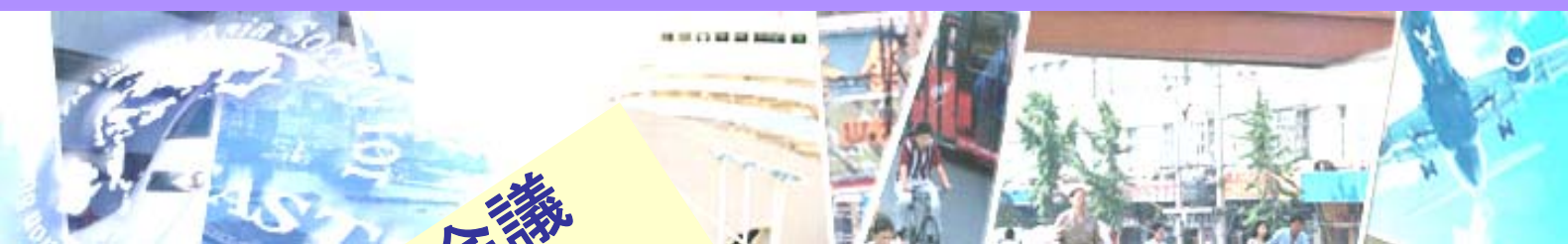


Eastern Asia Society for Transportation Studies

アジア交通学会のご案内



次回 国際会議
2007年9月

大連市(中華人民共和国)



<http://www.easts.info>



アジア交通学会(EASTS)のご案内

EASTS-Japan 会長

東北大学大学院教授 稲村 肇



EASTS-Japan 事務局長

筑波大学大学院教授 石田 東生



1. EASTS の役割

アジア交通学会 (EASTS: Eastern Asia Society for Transportation Studies) は、アジアの各国/地域における産官学の専門家が交通問題に関する議論、研究、人的交流を広く活性化させることを狙いとして、1994年に設立された学会です。東アジア諸国/地域は、世界で最も経済成長が著しく、活発な交通インフラ投資が行われている地域である一方、世界で最も深刻な交通問題に悩む地域でもあります。しかし、多くの国/地域では、今なお、交通の専門家が質・量共に不足し、同種の交通・都市問題を抱えるにも関わらず情報交換が不十分であります。また、それらの専門家は、経済的制約のために先進国の国際会議に参加する機会も少なく、発展途上国特有の問題に対する研究も十分に行われているとは言えません。同様の問題を抱える東アジア地域において、研究、実務の成果の共有化を進めることが必須であります。このような趣旨に基づき、産官学からの多大な協力を受けて、1994年11月に、EASTSが設立されました。設立以来、12年が経過し、その間、国際会議の出席者数、論文数も増加し、各種活動の質・量共に大幅に拡大しています。

EASTSは、①国際会議を通じた研究者の交流、②ジャーナル・プロシーディングスの刊行、③セミナー、ワークショップの企画実施、④シンポジ

ウムによる社会の啓蒙活動、⑤交通関連国際データベースの構築による情報の共有化、⑥ホームページ、会員メーリングリストによる情報発信や共有化、等を活発に行い、交通問題改善のために、会員相互の学術の向上と社会への研究成果の還元を目指しています。

日本においては、1995年8月にEASTS-Japanが設立され、国際会議やシンポジウム等を通じて、東アジア地域の交通専門家と活発な情報交換を続けており、その貢献は高く評価されています。また、EASTS-Japanは、途上国の若手研究者の国際会議参加、東アジア地域の研究者による国際共同研究等に対して、経済的な支援を行っています(パンフレット最後尾の表-8、表-9に、役員及び法人会員の一覧を記載しています)。

2. EASTS の特徴

- 単なる国際学会にとどまらず、各国/各地域に独自の学会を設立することにより、ネットワークとして機能する組織でもあります。これまでに14の国と地域が参画し(図-1)、正会員数は1,000人を超えています(表-1)。また、各支部学会が行う活動に対し、支援や共催の形で協力を行っています。
- 国際会議を隔年で開催し、東アジア地域の交通専門家同士の活発な学術的交流や情報交

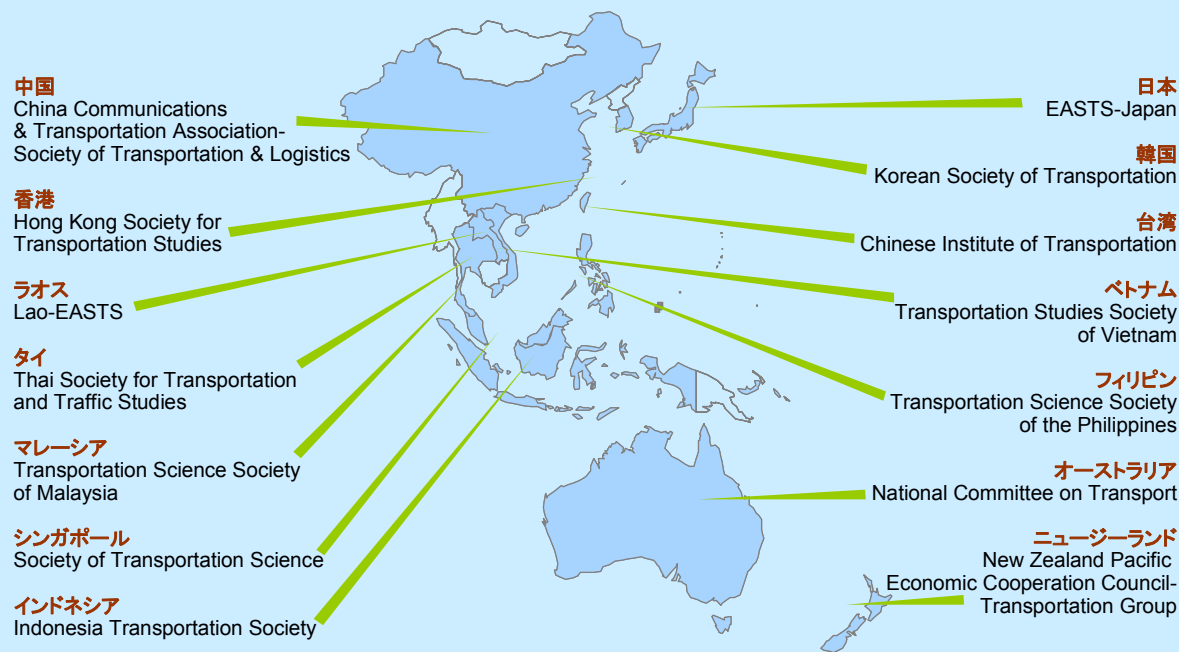


図-1 EASTS を構成する各学会

表-1 EASTS 正会員数

| 国/地域 | 正会員数 |
|----------|-------|
| 日本 | 333 |
| 韓国 | 149 |
| 台湾 | 140 |
| タイ | 63 |
| ベトナム | 60 |
| フィリピン | 58 |
| オーストラリア | 52 |
| 中国 | 50 |
| インドネシア | 46 |
| マレーシア | 22 |
| ラオス | 20 |
| 香港 | 17 |
| ニュージーランド | 15 |
| シンガポール | 6 |
| 合計 | 1,031 |

(2006年1月現在)

表-2 EASTS 役員一覧

| 役職 | 氏名 | 現職 |
|------------------------------|-----------------------|-----------------------------|
| 会長 | 森地 茂 | 政策研究大学院大学 教授, 運輸政策研究所 所長 |
| 副会長 | Yordphol Tanaboriboon | アジア工科大学 教授 |
| | Derong Wang | 中国交通運輸協会 運輸科学研究分会 会長 |
| 事務局長 | 屋井 鉄雄 | 東京工業大学大学院 教授 |
| 財務担当 | 石田 東生 | 筑波大学大学院 教授 |
| 国際学術委員会 | | |
| 委員長 | 家田 仁 | 東京大学大学院 教授 |
| 国際会議運営委員会 (2007年大連会議) | | |
| 委員長 | Derong Wang | 前掲 |
| 歴代会長 | | |
| 1994-1997年 | 中村 英夫 | 武蔵工業大学 学長 |
| 1997-2003年 | Primitivo C. Cal | フィリピン大学 教授 |

(2006年1月現在)

換の場を提供しています。

- ピア・レビューを行っている学術論文集 (Journal of EASTS), 及び、講演集 (Proceedings of EASTS) を出版し、アジアにおける交通問題の解決に寄与する学術の発展に貢献しています。
- 国際的な研究グループの設立を支援し、一部の優れたグループに対しては研究費の助成を行っています。

- 将来、交通・都市計画の専門家となるであろう途上国の若手研究者に対し、国際会議参加時の渡航費や滞在費の補助を行っています。

3. EASTS の運営

EASTS の運営は、会長、副会長、事務局長、財務担当、及び、各国代表者によって構成される理事会で重要案件が審議され、審議事項の具体化が活発に行われています (表-2)。特に、EASTS

の最も重要かつ大きなイベントである国際会議に関して、学術論文の募集及び審査は国際学術委員会が、会議の運営は国際会議運営委員会が中心となって行います。国際会議は隔年で実施され、現在までに6回の会議が行われています。また、中間年には、理事会を開催しています。

4. EASTS の主な活動

(1) 国際会議

EASTS の国際会議は、1995年のマニラ(フィリピン)を皮切りに、1997年のソウル(韓国)、1999年の台北(台湾)、2001年のハノイ(ベトナム)、2003年の福岡(日本)、2005年のバンコク(タイ)と、これまでに6つの会議が開催されています(表-3)。2007年秋には、第7回会議を大連(中国)において実施する予定です。会議における発

表論文数は着実に増加しており、東アジア諸国からの EASTS に対する関心の高まりを示す結果であります。学術論文発表以外にも、国際共同研究の成果や特定課題の集中議論を目的としたスペシャルセッション、広くアジア地域において課題となるような問題をテーマとしたパネルディスカッションも開催しています(写真-1, 2, 3)。

次回の国際会議は、2007年9月に、大連市(中華人民共和国)にて開催する予定です。

(2) ジャーナル等の刊行

EASTS が発行する主な印刷物は、国際会議の成果を集めた学術論文集と講演集 (Journal of EASTS, Proceedings of EASTS) です。また、学会ホームページを通じて、情報を発信しています。

学術論文集と講演集は国際会議毎に発行され、このうち学術論文集は、査読者三名による審査を

表-3 過去の国際会議一覧

| 国際会議 | 開催地 | テーマ | 参加者数 | 論文数 (Journal/Proceedings) |
|---------------------------------|--|--|------|------------------------------|
| 第1回 マニラ会議 (1995年9月28日-30日) | Shangri-La EDSA Plaza Hotel | — | 245 | 89 (89/—) |
| 第2回 ソウル会議 (1997年10月29日-31日) | Seoul Sheraton Walker-Hill Hotel | Better Mobility for Eastern Asia Life | 250 | 179 (154/25) |
| 第3回 台北会議 (1999年9月15日-17日) | Grand Hotel | Sustainable Transport for the 21st Century | 345 | 195 (161/34) |
| 第4回 ハノイ会議 (2001年10月24日-27日) | Daewoo Hotel | Transport for Equity, Economy, Mobility, and Sustainability | 485 | 195 (165/30) |
| 第5回 福岡会議 (2003年10月29日-11月1日) | Fukuoka International Congress Center | Connecting Eastern Asia through Better Transportation | 464 | 396 (246/150) |
| 第6回 バンコク会議 (2005年9月21日-24日) | Queen Sirikit Convention Center | Gearing Up for Sustainable Transportation in Eastern Asia | 747 | 515 (313/202) |



写真-1 バンコク会議・森地会長による基調講演



写真-2 バンコク会議・パネルディスカッション



写真-3 バンコク会議・エキシビション

通過した論文のみが掲載される学術論文集です。第5回会議以降、学術論文集のオンライン化を進め、学会ホームページで、どなたでも内容を閲覧することができます。第4回会議以前の論文集に関しても、目次をホームページに掲載しています。

最新の第6回バンコク会議のトピックは表-4の通りであり、内容は極めて多岐に渡ります。このことは、東アジアにおける交通問題が極めて多様であり、交通研究者がそれに対して共通認識を有していることを示唆するものです。また、第3回国際会議以降、最優秀論文賞、優秀論文賞を授与しています。

(3) 情報発信

EASTS では、全ての情報発信をインターネットにより行っています。学会ホームページでは、規約、出版物、EASTS の組織構成、各種イベント（国際会議開催の案内、代表者会議の報告、各国国内学会の活動報告、シンポジウム、交通関連のニュース記事等）、入会方法、研究支援等に関する情報を掲載しています。

また、正会員を対象とした電子メーリングリストを用いて、EASTS の活動のみならず、東アジアにおける交通関連の諸情報をいち早く配信しています。

(4) 国際共同研究の推進

EASTS は、複数の国や地域の研究者が国際研究グループを組織して行う研究のうち、より優れた研究成果が期待できるテーマに対して、研究費支援（ICRA: International Cooperative Research Activity）を行っています。過去に実施された国

表-4 バンコク会議における研究トピック

| 大項目（細目） |
|--|
| ・交通手段 ・複合一貫輸送 |
| ・パトランジット、二輪車など |
| ・鉄道 ・幹線鉄道計画 ・都市鉄道計画 ・鉄道工学 ・鉄道運営 |
| ・バス ・バスネットワーク計画 ・バス高速輸送システム ・パフォーマンス評価 ・運営と管理 ・運賃設定 |
| ・航空 ・空港計画と運営 ・エアライン |
| ・港湾 ・港湾計画と運営 ・内航海運 |
| ・自動車 ・高速道路計画と設計コンセプト ・道路の保守と管理 ・舗装設計 ・駐車場 |
| ・交通流モデル ・道路ネットワークモデル ・交通流分析 |
| ・交通需要モデル ・交通調査 ・行動分析 ・交通需要分析 ・交通量配分 ・観光 |
| ・都市道路システム |
| ・交通システムのマネジメント |
| ・交通管理システムと政策 |
| ・交通需要マネジメント |
| ・ITS (Intelligent Transport System)に関する政策と研究 ・政策課題 ・ITS の評価 ・データ取得 ・交通安全のための ITS ・シミュレーションおよびモデル |
| ・物流とロジスティクス ・国際ロジスティクス ・地域間ロジスティクス ・都市内ロジスティクス |
| ・交通と環境 ・道路沿線環境 ・地球環境 ・エネルギー ・健康 |
| ・交通事故と交通安全 ・事故分析 ・事故防止策 ・人的要因の分析 |
| ・地域経済と財政 |
| ・土地利用および空間分析 |
| ・民営化およびファイナンス |
| ・交通経済の課題 |
| ・プロジェクト評価 |
| ・プロジェクトマネジメント |
| ・政府開発援助 |
| ・持続可能な交通計画 |
| ・政策と戦略 |
| ・政策と戦略 |
| ・財務戦略 |
| ・災害 |
| ・歴史 |
| ・教育 ・技術移転 |
| ・その他 |

際共同研究は、6つの研究グループがそれぞれ2年の研究期間で行ったもので、表-5に示すように幅広い研究が行われています。

また、国際的な連携を図り、EASTS における研究活動の活性化を目的として、2005年より幾

表—5 ICRA 採択研究プロジェクト

| 期 間 | 研 究 題 目 | 代 表 者 名 (所 属) |
|-----------|---|---|
| 2001-2003 | A Comparative Study on Motorcycle Traffic Development in some Asian Countries - case of Taiwan, Malaysia and Vietnam | Dr. Hsu Tien-Pen (Taiwan National University, Taiwan) |
| | Travel Behavior Analysis and its Implication to Urban Transport Planning for Developing Countries | Dr. Takayushi Morikawa (Nagoya University, Japan) |
| 2003-2005 | Comparative Analysis of Motorcycle Utilization and Forecasting Model of Motorcycle Ownership of Eastern Asian Countries | Dr. Hsu Tien-Pen (Taiwan National University, Taiwan) |
| | A Comparative Study on Urban Structures and Transportation Systems in Asian Metropolitan Cities | Dr. Tetsuro Hyodo (Tokyo University of Marine Science and Technology, Japan) |
| 2005-2007 | Inter-regional Valuation of Transport Safety and Exploration of Social Attitudes towards Safety Improvements Considering Southeast Asian Cities in China, Malaysia, and Indonesia: Comparative Investigation of WTP Vs Traditional Gross (Net)-Output Methods | Dr. Dilum Dissanayake (University of Newcastle upon Tyne, United Kingdom.) |
| | Dynamics of Poly-centric Employment Formation in East and Southeast Asian Cities | Dr. Yoshi Hayashi (Nagoya University) |

表—6 IRG 採択研究プロジェクト

| 研 究 題 目 | 代 表 者 名 (所 属) |
|--|--|
| Sustainable Transport for East Asian Megacities | Dr. Shigeru Morichi (Institute for Transport Policy Studies, Japan) |
| International, Inter-regional, and City Logistics Research Group in Wide Variety of Asian Region | Dr. T. F. FWA (National University of Singapore, Singapore) |
| Dynamics of Poly-centric Employment Formation in East and Southeast Asian Cities | Dr. Yoshi Hayashi (Nagoya University, Japan) |
| Scale Free Characteristics of the Traffic Network | Dr. Bijan Mojarrabi (Complex Adaptive Traffic and Transport Systems, Australia) |
| Culturally Sensitive Pedestrian-centric Philosophy to Advancement of Urban Form in East Asia | Dr. Upali Vandebona (The University of New South Wales, Australia) |
| Building ITS Development Scheme in Asian Context | Dr. Hisao Uchiyama (Tokyo University of Science, Japan) |
| Transport and Natural Disasters in Asian Geological and Meteorological Conditions | Dr. Cheng-Min Feng (National Chiao Tung University, Taiwan) |
| Research on the Control Mechanism and Simulation of Safety Conditions of Perishable Foods Transportation and Logistics | Dr. XIE Ruhe (Guangzhou University, China) |

つかの国際研究グループによる研究プロジェクト (IRG: International Research Group) の採択を開始しました。現在、表—6に示す8つの研究プロジェクトが進行中です。IRGに承認された研究プロジェクトには、EASTSの国際会議においてスペシャルセッション実施の優先権が与えられ、研究費支援 (ICRA) に応募する資格を得られる等のメリットがあります。

(5) シンポジウム/セミナー

EASTSの日本支部であるEASTS-Japanは、関連組織との共催により、シンポジウムやセミナー

を定期的に行っています (表—7)。2004年10月には、EASTS創立10周年を記念したシンポジウムを東京で開催し、国内外から数多くの方にご出席頂きました。

5. 入会・出版物のご案内

(1) 入会のご案内

本学会にご興味を持たれた方は、是非、EASTSホームページ、及び、EASTS-Japanホームページをご覧ください。日本在住の方は、日本人、外国人を問わず、EASTS-Japanの会員となることにより、

表-7 最近の EASTS シンポジウム/セミナー

| シンポジウム名称 | 日時(場所) | 共催 |
|---|------------------------------|--|
| フロンペン市都市交通計画調査 ～計画策定と社会実験～ | 2002年1月 (プラザエフ, 東京) | ・ EASTS-Japan ・ 計画・交通研究会 ・ 国際協力事業団 |
| インドネシア国ジャカルタ首都圏 総合交通計画調査 | 2002年2月 (プラザエフ, 東京) | ・ EASTS-Japan ・ 計画・交通研究会 ・ 国際協力事業団 |
| アジアの空港整備と航空ネットワークの将来～空港整備とPFI～ | 2002年9月 (アクロス福岡国際会議場, 福岡) | ・ EASTS-Japan ・ 計画・交通研究会 ・ 福岡都市科学研究所 |
| アジアの交通計画調査～ベトナム港湾・ラオス道路網・フィリピン 高速道路～ | 2003年4月 (プラザエフ, 東京) | ・ EASTS-Japan ・ 計画・交通研究会 |
| EASTS 創立10周年記念シンポジウム ～EASTS 10年の歩みと将来～ | 2004年10月 (浜離宮朝日ホール, 東京) | ・ EASTS(主催) ・ EASTS-Japan(後援) ・ 計画・交通研究会(後援) |

| セミナー名称(講師) | 日時(場所) | 共催 |
|---|---------------------------|---|
| バングラデッシュ・ダッカ都市圏の交通状況と将来交通計画 (Mohd.A. Choudhury 氏, Khwaja G Ahmed 氏) バングラデッシュ道路交通公社 Mohd. A. Choudhury 長官, バン グラデッシュ通信省 Khwaja G Ahmed 次官補) | 2002年1月(日本大学, 東京) | ・ EASTS-Japan ・ 計画・交通研究会 ・ 海外運輸協力協会 |
| タイにおける交通安全の現状と Road Safety Audit への取り組み (アジア工科大学 Yordpol Thanaboriboon 教授) | 2004年6月(日本大学, 東京) | ・ EASTS-Japan ・ 計画・交通研究会 |
| アジアにおける交通事故削減への取り組み (フィリピン大学 Ricard Sigua 助教授, 韓国交通研究員 Jaehak Oh 博士, インドネシア大学 Sutanto Soehodho 教授) | 2005年8月 (計画・交通研究会, 東京) | ・ EASTS-Japan ・ 計画・交通研究会 |

EASTS に関する次のような特典を享受することができます。

- ・ 正会員, 学生会員, 名誉会員は, EASTS 国際会議の参加登録料の割引を受けることができます。また, 本会の主催する研究会・講演会等に無料で参加できます。
- ・ 法人会員は, 1口当たり2名が, EASTS 国際会議の参加登録料割引を受けることができ, 本会の主催する研究会・講演会等には無料で参加できます。また, 国際会議開催時には, 会議論文集が1部配布されます。
- ・ 全ての会員には, 会員名簿が配布されます。また, 年会費は,

| |
|-------------------|
| 正会員 : 4,000 円/2年 |
| 学生会員 : 2,000 円/2年 |
| 法人会員 : 1口 10 万円/年 |

となっています。入会をご希望される方は, 入会申込書をご記入頂いた上で, EASTS-Japan 事務局まで E-mail または Fax にてお知らせ下さい。

(2) ジャーナル販売のご案内

過去の国際会議の学術論文集及び講演集のバックナンバー(第1回～第4回は製本物, 第5・6回は CD-ROM)を購入ご希望の方は, 希望部数その他の情報を E-mail または Fax にて EASTS-Japan 事務局までお知らせ下さい。価格等の情報は, 以下のホームページにてご覧頂けます。

http://www.easts.info/publications/journal_proceedings/how_to_order.html

お問い合わせ先

EASTS-Japan 事務局

〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-2-1

K-WING ビル 6F 計画・交通研究会内

Tel: 03-3265-1774

Fax: 03-3221-5489

E-mail: easts@easts.info

Website (EASTS): <http://www.easts.info>

(EASTS-Japan): <http://www.easts.info/about/ds/domestic/japan/jp/index.html>

表-8 EASTS-JAPAN 役員一覧

| 氏名 | 所属 |
|-------|-----------------------------|
| (会長) | |
| 稲村 肇 | 東北大学 教授 |
| (副会長) | |
| 杉山 雅洋 | 早稲田大学 教授 |
| (理事) | |
| 朝倉 康夫 | 神戸大学 教授 |
| 家田 仁 | 東京大学教授 |
| 石田 東生 | 筑波大学 教授 (EASTS-Japan 事務局長) |
| 伊東 誠 | (財)運輸政策研究機構 常務理事 |
| 岩田 鎮男 | (株)アルメック 代表取締役 |
| 内山 久雄 | 東京理科大学 教授 |
| 佐藤 馨一 | 北海道大学 教授 |
| 菅原 操 | (社)海外鉄道技術協力協会 最高技術顧問 |
| 杉山 武彦 | 一橋大学 学長 |
| 谷口 栄一 | 京都大学大学院 教授 |
| 中条 潮 | 慶應義塾大学 教授 |
| 林 良嗣 | 名古屋大学 教授 |
| 福田 敦 | 日本大学 教授 |
| 溝上 章志 | 熊本大学 教授 |
| 宮本 和明 | 武蔵工業大学 教授 |
| 森地 茂 | 政策研究大学院大学 教授・ 運輸政策研究所 所長 |
| 屋井 鉄雄 | 東京工業大学 教授 |
| 山川 朝生 | (社)日本橋梁建設協会 副会長兼専務理事 |

(2006年4月現在)

表-9 EASTS-JAPAN 法人会員一覧

| 法人名称 | |
|----------------------|---------------|
| (株)アルメック | 清水建設(株) |
| (財)運輸政策研究機構 | (社)全国空港給油事業協会 |
| (財)運輸調査局 | (社)全国空港ビル協会 |
| (財)沿岸技術研究センター | (社)全日本航空事業連合会 |
| (株)大林組 | 大成建設(株) |
| (株)オリエンタル コンサルタンツ | (財)中部空港調査会 |
| (社)海外運輸協力協会 | (株)長大 |
| (社)海外鉄道技術協力協会 | 定期航空協会 |
| 鹿島建設(株) | (財)鉄道総合技術研究所 |
| (財)空港環境整備協会 | 飛島建設(株) |
| (財)空港保安事業センター | 日本工営(株) |
| (財)計量計画研究所 | (社)日本交通計画協会 |
| (株)建設技術研究所 | (財)日本交通文化協会 |
| (財)航空交通管制協会 | (社)日本港湾協会 |
| (財)航空振興財団 | (社)日本道路協会 |
| (財)航空保安研究センター | (社)日本道路建設業協会 |
| (財)航空輸送技術 研究センター | (社)日本民営鉄道協会 |
| (財)高速道路調査会 | 本州四国連絡高速道路(株) |
| (社)交通工学研究会 | 前田建設工業(株) |
| (財)国際臨港開発 研究センター | 三井住友建設(株) |
| (財)国土技術研究センター | (株)三菱総合研究所 |

(2006年4月現在)

■ 次回国際会議：EASTS 大連大会

2007年9月23日(日)～26日(水) [予定] 中華人民共和国・大連市
(今後の予定)

2006年10月 Call for Paper 配布開始

2007年1月 学術論文投稿締切

※最新情報は学会ホームページに掲載致します。

■ 問い合わせ先

EASTS-Japan 事務局

〒102-0083 東京都千代田区麴町5-2-1 K-WING ビル 6F 計画・交通研究会内

Tel: 03-3265-1774

Fax: 03-3221-5489

E-mail: easts@easts.info

Website (EASTS): <http://www.easts.info>